

# 南区 菊住学区 避難所マップ

## タオルを使った安否確認

菊住学区ではタオルを使った安否確認を実施します。タオルの掲示がない家庭から優先的に安否確認を行い、助けが必要な人を素早く救助します。大地震が起こったそのとき、救助の手が必要なければ門扉など確認しやすい位置にタオルの掲示を行います。



### 役に立つもの

- 1. 災害時帰宅支援ステーション(コンビニなど)**  
このステッカーのある店舗は、公共交通機関が不通となったとき、徒歩帰宅する人たちを支援する店舗で、トイレや避難スペースの提供などの支援協力してくれる。
- 2. 地域防災協力事業所**  
災害時に地域に対して支援協力してくれる。
- 3. 公衆電話**  
災害時には状況に応じて無料で、優先的につながる。(国際電話は不可)
- 4. 災害救援自動販売機**  
停電時でも飲料提供ができることが説明された看板がついている。
- 5. 下水道直結式仮設トイレ**  
マンホールに直結できる仮設トイレ。避難所生活のトイレ不足を補う。
- 6. 地下式給水栓**  
飲料水を確保することができる災害用のじゃ口。

### 気を付けて!(地震編)

- 1. 空き家**  
耐震性が低いと倒壊しやすく、無人のため火災延焼の危険がある。
- 2. 古い(高い)ブロック塀**  
大きな地震では倒壊する危険があるためすぐ離れる。近づかない。
- 3. 狭い道**  
近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通れなくなる可能性がある。
- 4. 電線**  
切れた電線は停電時でも感電の危険がある。近づかない。
- 5. 瓦屋根**  
大きな揺れの際には瓦の落下危険がある。瓦屋根のある家屋に住んでいる方は、あわてて外に飛び出さない。

## 在宅避難の際は

周囲に在宅避難を知らせ、最寄りの指定避難所で避難者登録します。

### 凡例

- 指定緊急避難場所
- 地下式給水栓
- 災害応急用協力井戸
- 指定避難所
- 地域防災協力事業所
- 下水道直結式トイレ

### 指定避難所一覧

- ① 菊住小学校
- ② 月日教おうかんみち教会本部
- ③ 菊住コミュニティセンター

### 地域防災協力事業所一覧

- ④ イオンモール新瑞橋
  - ⑤ Dr. Drive 平子橋店
- 一時的な避難場所の提供(屋外、立体駐車場)  
資器材(ボール、ジャッキ、消火器など)の貸し出し



# 菊住学区住民の行動要領(地震編)

## ①地震発生の前に準備しておくこと

- 家具の**転倒防止対策**
- 家具を、就寝位置や出入口に置かない

## ②地震発生！まずは身の安全を確保

- **頭を守り**、家具やガラスから離れる

## ③揺れが収まったら火の始末

### しっかり火の始末で火災阻止！

- 台所やストーブ、ろうそくなどの**火の始末**をする
- 避難をする際には**ブレーカーを切る**、**ガスの元栓を閉める**

### 火が出たらすぐに初期消火！

- 「火事だ！」と大声で叫び、隣近所に知らせる
- 119番通報して、消火器や濡れたタオルをかける

## ④我が家の安全確認！

- 靴やスリッパを履く

### 出口の確保をする！

- マンションなどは地震の揺れでドアが歪み、閉じ込められることがある
- 戸を開けて**出口を確保**する

### 正しい情報で行動する

- 報道機関や区市町村、消防署、警察からの情報を重点に行動する
- 携帯ラジオを聴く

## ⑤地域で助け合い！

### タオルで無事を知らせる

- 無事を知らせる**タオルを玄関**など目立つ位置に**しばってかける**

### 地域で助け合い

- 町内会で**安否確認**を実施する
- 地域で連携し、倒壊家屋や転倒家具の下敷きになっている人を**救出**する
- 火が出ていれば、可能な範囲で**初期消火**活動をする

**余震が続く場合や、火災延焼の危険が迫っている場合は緊急避難！**



### 頭を守る方法

右手で後頭部  
左手で頸部を  
押さえる

タオルは「私は大丈夫です」  
の合図です

